

# サレビア

特集

## 皮膚科のご案内

初期臨床研修室長あいさつ／選定療養費について／  
AYA さぼセミナーの開催について／医師紹介

Vol.

33



(皮膚科担当スタッフ)

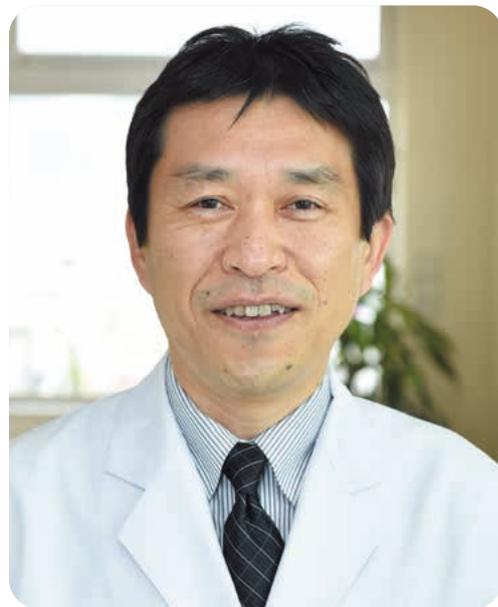


# 皮膚科のご案内

2022年10月から皮膚科医師3名態勢に戻り、諸先生方のご要望にお応えすべく幅広い皮膚疾患に対応しています。なかでも、日本アレルギー学会専門医でもある加納を中心にアトピー性皮膚炎をはじめアレルギー疾患の診断・治療には力を入れていますので、最近の話題を提供させていただきます。

## アトピー性皮膚炎治療のパラダイムシフト

10年以上、新薬がなかったアトピー性皮膚炎に、2018年、IL-4/13受容体抗体（デュピクセント®）が登場し、その後2021年末までに、3種類のJAK阻害薬（オルミエント®、リンヴォック®、サイバインコ®）がアトピー性皮膚炎に適応となり、さらに今年、新しい抗体製剤・抗IL-31RA抗体（ミチーガ®）が登場しました（表）。さらに、外用薬も1999年のプロトピック®軟膏発売以来の新規外用薬となる外用JAK阻害薬（コレクチム®軟膏）、外用PED4阻害薬（モイゼルト®軟膏）がそれぞれ2021年、2022年に発売されました。抗体製剤、内服JAK阻害薬は全身治療薬と呼ばれ、これまで唯一の全身治療薬であったシクロスポリンとは一線を画す効果が得られ、アトピー性皮膚炎治療は大転換期を迎えています。



皮膚科部長

かのう ひろゆき  
加納 宏行

表

## アトピー性皮膚炎：新しい全身治療薬

	デュピクセント®	ミチーガ®	オルミエント®	リンヴォック®	サイバインコ®
投与方法	皮下注	皮下注	内服	内服	内服
作用機序	抗IL-4/13受容体抗体	抗IL-31RA抗体	JAK1/JAK2阻害	JAK1阻害	JAK1阻害
適応疾患*	アトピー性皮膚炎、気管支喘息、鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎	アトピー性皮膚炎のそう痒	アトピー性皮膚炎、関節リウマチ、円形脱毛症、SARS-CoV-2による肺炎	アトピー性皮膚炎、関節リウマチ、関節症性乾癬、強直性脊椎炎、潰瘍性大腸炎	アトピー性皮膚炎
用量**	初回600mg、2回目以降は300mgを2週間毎	60mgを4週間毎	4mg（2mgに減量可）	15mg（成人は30mgに増量可）	100mg（200mgに増量可）
適応年齢**	成人	13歳以上の小児、成人	成人	12歳以上かつ30kg以上の小児、成人	12歳以上の小児、成人

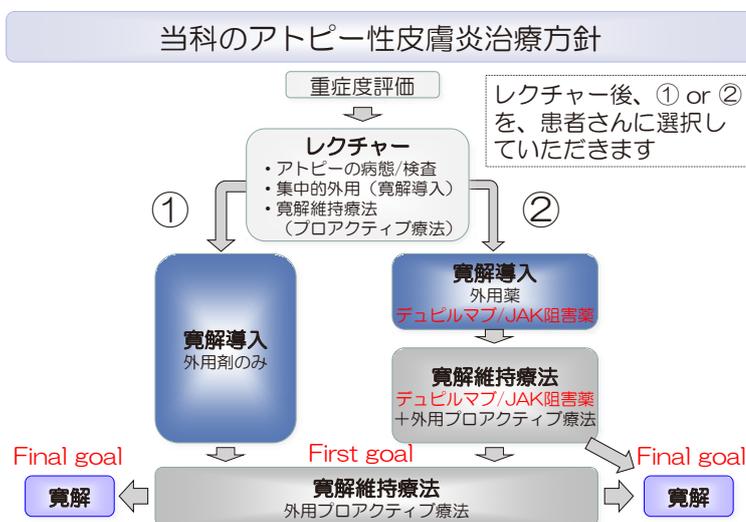
\*重症度などに縛りがあります。添付文書等を参照ください。\*\*いずれもアトピー性皮膚炎におけるものです。



## 当科のアトピー性皮膚炎治療方針：長期寛解維持を目指して

新しい全身治療薬、外用薬が加わった現在も、アトピー性皮膚炎の治療目標は不変で、「最小限の薬物療法で寛解を維持すること」、さらには「スキンケアだけで寛解維持すること」です。目標の達成には、「寛解導入すること」が必須です。当科では、“週1～2回以下の外用プロアクティブ療法で寛解維持すること”を目標として、全身治療薬はあくまで“目標達成のいち手段”で、“いずれ卒業するもの”という位置づけとしています。当科でのアトピー性皮膚炎の治療戦略を図に示します（図1）。

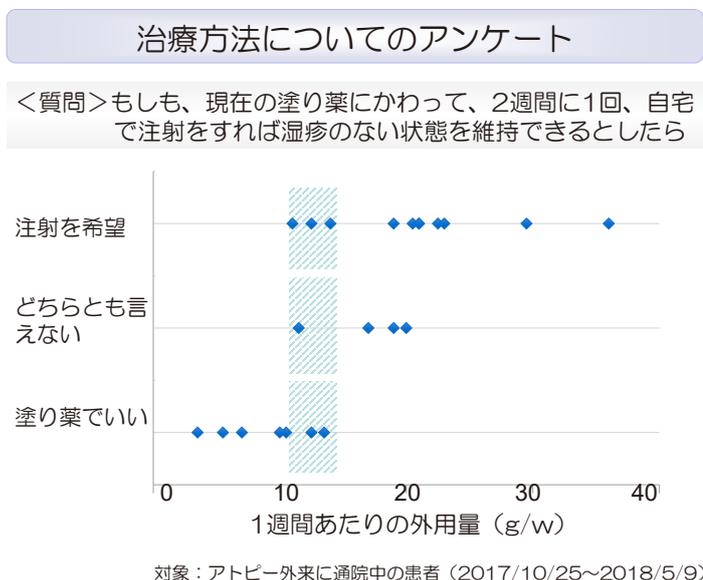
図1



## 外用治療しか選択できない患者さんでもご紹介ください

全身に薬を塗ることは患者さんにとって大きな負担ですが、一定量以下であれば許容されることが、アンケートで判明しています（図2）。これまで多くの中等症、重症の患者さんが、外用療法だけで寛解導入され、目標の寛解維持を成功させています。全身治療薬のメリットは短期間で寛解導入できることで、医師にも患者さんにも福音です。しかし、薬価が極めて高価な点が欠点で、誰もが簡単に選択できるものではありません。我々は、費用負担能力にかかわらず患者さんをアトピー性皮膚炎から解放することを目標に診療しており、“塗り薬だけで頑張る”という患者さんでも是非ご紹介ください（もちろん全身治療薬の希望者も歓迎します）。

図2



## 皮膚がん診療に力を入れています

超高齢化社会を迎え、皮膚がんが増加しています。高齢者でも、積極的に手術治療をしています。難易度の高い手術の場合、静岡県立静岡がんセンター皮膚科の清原祥夫先生（日本皮膚悪性腫瘍学会、悪性黒色腫薬物療法の手引き作成委員）の執刀、あるいは直接指導で治療に当たっています。また、先号のサルビアで紹介されたように、最新鋭の放射線治療機器があるのも当院の強みで、癌局所に目を奪われることなく、患者さんの状況を常に考慮した全人的治療を行っています。

## 第18回日本褥瘡学会中部地方会学術集会を開催します

2023年6月11日に第18回日本褥瘡学会中部地方会学術集会を加納が大会長として“じゅうろくプラザ”で開催させていただくことになりました。地域での褥瘡診療の課題について、聴衆も討論に加わりやすい双方向性シンポジウムを計画しています。非学会員であっても、在宅診療に携わっていらっしゃる先生、看護師さんには、是非ご参加いただき、褥瘡診療をより身近に、より主体的に考えるきっかけにいただければ主催者として望外の喜びです。近々、ホームページをアップする予定ですので、どうかご支援の程よろしくお願いいたします。

継承と発展  
持続可能な褥瘡予防と管理

第18回  
日本褥瘡学会  
中部地方会学術集会

会期 2023年6月11日(日)

会場 じゅうろくプラザ  
〒500-8856 岐阜市橋本町1丁目10番地11

会長 加納 宏行  
(岐阜市民病院皮膚科)

事務局 岐阜市民病院 看護部 事務局長 竹田 宏美  
〒500-8513 岐阜市鹿島町7丁目1番地  
TEL:058-251-1101 FAX:058-252-1335

運営事務局 株式会社コムラ「第18回日本褥瘡学会中部地方会学術集会」係  
〒501-2517 岐阜県岐阜市三輪が丘4丁目6番3  
TEL:058-228-8558 FAX:058-239-6001  
E-mail:jpsu-chubu1@kohmuracco.jp

Copyright © 2023



# ごあいさつ

2021年度より前任の篠田邦大医師より引き継ぎ、初期臨床研修室長・研修プログラム責任者を務めさせて頂いております藤岡圭です。私は2年間の臨床研修が必須となった新臨床研修医制度の2期生(平成17年卒)であり高山赤十字病院で初期研修を行いました。新制度から約17年が経過し、そのプログラムは改良を重ねより充実したものとなっています。年々研修医に求められるレベルも高くなっており、一人前の医師となるためには、当院のような地域の中核病院において救急診療及び高度急性期医療を含めた幅広い分野での研修が求められます。各科研修の際には指導医だけでなく、看護師・薬剤師・検査技師・栄養士・理学・作業療法士など様々な病院スタッフ(指導者)と関わり、指導を受け評価される必要があります。指導者もまた研修医によって評価されます。

私は、2013年度より当院に赴任、2018年度より当時の初期臨床研修室長であった笠原千嗣医師より研修管理委員・コアメンバーとして教育部会を任せられ、教育面での充実(具体的には院内勉強会の計画、外部招聘講師の選択、スキルスラボの機材購入など)に取り組んできました。どの先生も研修医のためならと快く勉強会を引き受けて頂きました。

このように病院内の熱意ある指導者と共に、より良い研修が受けられる環境作りに取り組んできた成果として、2012年度より12年連続で研修医マッチングシステムでのフルマッチが続けていることが挙げられます。現在は、県内で1、2位を争う研修医の集まる病院となりました(昨年度は全国臨床研修病院人気ランキングで60位)。

最近の傾向として一般外来研修、いわゆる慢性疾患の外来でのマネジメントや入院管理などの対応能力を求められており、今後はより地域研修の充実が必要と考えています。今後とも引き続きのご支援・ご指導のほど宜しくお願い致します。



初期臨床研修室長

ふじおか けい  
藤岡 圭



## 選定療養費について

当院では、令和4年10月1日から、国の制度見直しにより、紹介状を持たずに外来受診する患者さんにご負担いただく「特別の料金」（選定療養費）の額を次のとおり改訂いたしました。

初診	他の医療機関から紹介状なしで受診する患者さん	5,500円 → <b>7,700円</b>
再診	当院から、他の医療機関への紹介状を交付されたにもかかわらず、当院を受診する患者さん	2,750円 → <b>3,300円</b>

今回の改定では、地域医療機関のより密接な連携強化の取り組みが促されたものであり、当院においても、外来患者さんには、まずはお住まいのかかりつけ医を受診し、必要に応じて紹介を受けるなど、医療機関の機能・役割に応じた適切な受診をお願いしているところです。またこれを機に当院からの逆紹介をこれまで以上に推進してまいりますので、当院を受診希望される患者さんへの紹介状作成について、ご配慮いただきますようお願いいたします。

## AYAさぼセミナーの開催について

**令和5年1月17日（火）地域の医療従事者を対象としたセミナーを開催します。**

当院では、AYA世代(概ね15歳~39歳)のがん患者さんの支援に取り組んでおりますが、その支援の輪を広げることを目的に、地域の医療従事者の皆様を対象としたセミナー「AYAさぼセミナー」を令和5年1月17日に開催いたします。当院AYAサポートチームの紹介、AYAサポートチームの活動と意義について医師、看護師等それぞれの立場からお話いたします。また、後半は参加者の皆様で意見交換をする座談会を行います。がん診療連携拠点病院の取り組みにAYA世代のがん患者支援が盛り込まれるなど、今後ますます重要性が高まっていくことが考えられます。本セミナーが、皆さんにとってAYA世代のがんについて考える機会になればと考えます。ご参加は、岐阜市民病院への現地参加だけでなく、ZOOMによるオンライン参加も可能です。QRコードを読み込んでいただき、フォームからお申し込みください。皆様の参加をお待ちしております。また、AYAサポートチームでは、各種活動やイベント情報等をInstagramでも発信していますので、こちらでもご覧いただけますと幸いです。

Instagram  
QRコード



**第3回 AYAさぼセミナー**  
(医療者向け) AYA世代のがん患者支援に関するセミナー

AYA世代がん患者が自分らしく過ごしていくための支援について一緒に考えてみませんか。  
主催：岐阜市民病院 AYAサポートチーム

**第1部：講演** 座長：小児科部長 篠田 邦大  
1. 当院AYAサポートチームの紹介  
がん相談員 服部 佳朗

2. 当院AYAサポートチームの活動と意義  
●医師の立場から 血液内科 北川 順一  
●看護師の立場から 西9階病棟 森 一平  
●リハビリの立場から 理学療法士 中永 達朗

**第2部：座談会** 進行：がん相談員 服部  
テーマ：院内におけるAYA世代の支援体制の構築  
※岐阜市民病院AYAサポートチームも参加し、施設間の意見交換の場とさせていただきます。

このセミナーは岐阜県AYA世代のがん長期療養支援ネットワーク事業の一環で開催しています

日付：2023年1月17日（火）  
時間：17:30～19:00  
会場：岐阜市民病院 サルビアホール  
Zoomでの参加も可能  
※お申し込みはQRコードを読み込み、フォームに入力ください

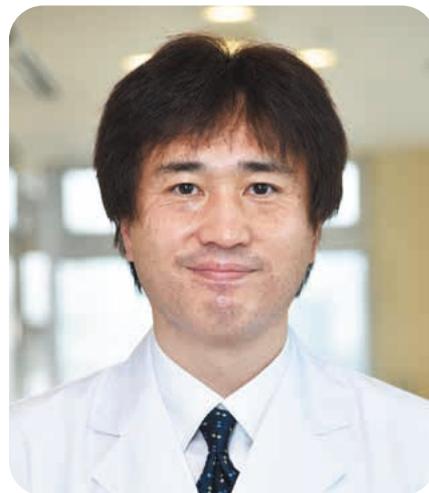
お問い合わせ先  
岐阜市民病院 がん相談支援センター 058-251-110（内線：2236）

## お知らせ - Information -

## 医師紹介

## 糖尿病を中心に脂質異常、高血圧などの生活習慣病、内分泌疾患の診断・治療を行っています

令和4年4月より糖尿病・内分泌内科に勤務させて頂いております黒田英嗣と申します。平成10年に岐阜大学第3内科に入局、安田圭吾名誉教授から賜った“臨床をしっかりと勉強してください。”、“今を大切に。”とのお言葉の下、大学医局、関連病院、同門の諸先生方より基礎から教えを頂き、帰局後、堀川幸男先生、武田純名誉教授より研究の御指導を賜り、かけがえのない時間を過ごさせて頂きました。その後、海津市医師会病院で地域医療に携わり、この度、矢部大介教授の御高配により岐阜市民病院へ参りました。半年ほどの時が過ぎましたが、不慣れな点が多々あると存じます。少しでもお役に立てるよう尽力して参りますので連携頂いております医療機関の皆様方におかれましては、御指導、御鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



糖尿病・内分泌内科部長

くろだ えいじ  
黒田 英嗣

## 他人ゴトではなくなった『気候変動』 今できるベストなアクションを

2022年7月から当院へ赴任しました。

笑顔・活気があふれるスタッフの皆様にもいつもお世話になっています。

救急医療という職業柄、災害や気象に関して敏感な方です。

2018年の西日本豪雨(237名の犠牲者)では降り続く大雨に恐怖を覚え、「これは気候変動が自分ゴトになった転換点だ」と感じました。

医師である前に一人の大人として、次世代に良い状態で地球を渡す責任があると思います。今できるアクションの一つとして、岐阜市が監修している『段ボールコンポスト』を使って生ごみを肥料にしています。

詳しくは、QRコードをチェックしてみてください♪



救急診療部医長

やすだ りゅう  
安田 立



# 岐阜市民病院診療科別週間予定表

(令和4年12月)

月	火	水	木	金
---	---	---	---	---

## 内科 (内線 2200・2220) 外来受付 11:00 まで

第2内科	1診	川出／ 大西(隔週)	西垣(洋) (肝)	西垣(洋) (肝)	岩田(圭) (胆膵)	林 (肝)
	2診	杉山(昭) (消化管)	日野(一般)／ 小林(隔週)	小木曾(富) (消化管)	杉山(昭) (消化管)	小居 (一般)
	3診	高木 (一般)	河内 (肝)	岩佐(悠) (胆膵)	奥野 (胆膵)	伊藤 (一般)
	4診	北川 (血液)	柴田 (血液)	○笠原 (血液)	後藤(尚) 後藤(貴)	山口
	5診	午前 午後	林 松本/相崎①	富田(栄)研 ②	□内木□ 富田(栄)	丹菊 鷲崎
	6診					
総合内科	7診	午前 午後	富田(礼) 黒田	谷 (初再診)	安田(愛) 前田/幅③	黒田
	8診	午前 午後	丸山 (糖尿病)	尾関 矢部	藤岡(初再診) (膠原病)	丸山 幅/丸山④
	9診	午前 午後	藤岡	石塚 (再診)	石塚	丹菊 加藤
第1内科	10診	午前 午後	小堀/河村⑤ 河村	高橋(浩) (腎臓)	久納	高橋(浩) (腎臓)
	11診	午前 午後	⑥ ※	湊口	吉住	佐竹 安田
	12診	午前 午後	一柳	馬場	小牧	湊口 村瀬
	13診	午前 午後	小塩	小塩	小塩	安田 小塩

※ ベースメーカー外来(月)佐竹・吉住・交代 (金)小牧・一柳・馬場で交代 (第1~4週)  
 △ 第5金曜日のみ 漢方外来 ★ 金曜日(10診)多発のう胞腎外来  
 ○ 水曜日(4診) 午後 移植外来(第1週のみ) □ 水曜日(5診) 臨床検査科外来  
 ① 第1・3・5週:相崎 第2・4週:松本  
 ② 第1・3週 10:00~15:30 角田(脂肪肝) 第2・4・5週 午後 安藤(量)  
 ③ 第1週:前田 第2~5週:幅 ⑤ 第1・3・5週:河村 第2・4週 小堀  
 ④ 第1週:幅 第2~5週:丸山 ⑥ 第1週:佐竹、第2週:馬場、第3週:村瀬、第4週:小牧、第5週:吉住

## 肝胆膵センター

初診	佐々木	西垣(洋)	佐々木	岩田(圭)	林
----	-----	-------	-----	-------	---

## 外科 (内線 2300) 外来受付 11:00 まで

再診	1診	小木曾	池野	佐々木	高井	
	2診	洞 口	山田(誠)	水谷		
	3診	八幡	今井	大川	棚橋	※1
初診	4診	佐々木	山田	今井	八幡	棚橋

※1 1週:小木曾 2週:大川 3週:池野 4週:高井 5週:洞口

## 乳腺外科 (内線 2310) 外来受付 11:00 まで (火曜日のみ 12:30 まで)

1診	中田	森 光※	中田△	中田△	中田
2診	細野	細野△	細野	細野	細野△

※ 10:00~ △ 予約診

## 整形外科 (内線 2500) 外来受付 11:00 まで

1診	白井●	大野☆	宗 宮	大野☆	
2診	山本◎	花 井	山本◎	白井●	
3診					
4診	宗 宮	宮本◆	宮本◆	花 井	

◎ 股関節専門外来 ● 膝・スポーツ外来 ★ 脊椎センター ◆ 脊椎専門外来 ☆ 形成外科  
 ※ 金曜は休診

## リハビリテーション科 (内線 3700) 外来受付 11:00 まで

診 察	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木
-----	-----	-----	-----	-----	-----

## 小児科 (内線 2600) 外来受付 11:00 まで

1診	午前	森	平手	横山	神田	篠田(邦)
	午後	山下	篠田(邦)①	神田	平手	宮崎④
2診	午前	篠田(太)	長尾	福 富	下澤	住 吉
	午後	横山	下澤	森	篠田(太)2,4週 住吉1,3,5週	※1 1ヶ月検診 (当番医)
かたがら ルーム	午前	心理岩田	心理岩田	心理岩田	心理岩田	発達外来 森
	午後	心理(湊口)	心理(岩田)	心理(湊口)	心理(湊口)	育児相談(神田) 心理(湊口)
5診	午前	こどもの便器外来 加 藤②	小児・思春期 こころの外來 山 下	小児・思春期 こころの外來 山 下	小児・思春期 こころの外來 山 下	小児・思春期 こころの外來 山 下
	午後	福 富				小児・思春期 こころの外來 山 下

※1 1ヶ月検診は篠田(太)・住吉担当  
 ① 14:00~小児血液外来 ② 第1週のみ仙石  
 ③ 第1・3・5週:遠渡 第2週:住吉 第4週:篠田(太) ④ 宮崎第2,4週

## 眼科 (内線 2800) 外来受付 11:00 まで

午前	1診	犬塚	犬塚	犬塚	犬塚	犬塚①
	2診	川上	川上	川上	川上	川上

① 犬塚 第2・4週

地域連携部	時間外・土日・祝日の救急診療の場合
TEL 058-253-0890 FAX 058-255-0504	緊急患者受入専用ダイヤル 058-215-5599

月	火	水	木	金
---	---	---	---	---

## 産婦人科 (内線 2700) 外来受付 11:00 まで

午前	2妊婦診	栗原	上村	手塚	桑山	担当医
	4初再診	柴田	手塚	桑山	上村	栗原
	7手術診	平工#	山本#			柴田#/山本#
	7予約診	豊木	尹	平工	尹	豊木

初再診:要紹介状 手術診・予約診:要紹介状・予約 予約診は9:30から #13:00から

## 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 (内線 2900) 外来受付 11:00 まで

午前	1診	秋田	秋田	手術	秋田	手術
	2診	白戸	白戸	手術	白戸	手術
	3診	梅田	梅田	外来初 診のみ	梅田	外来初 診のみ
	5診	棚橋	棚橋		棚橋	

形成外来 第2・4木曜日 13:30~16:00 補聴器適合 第1・3木曜日 14:00~16:00  
 小児中耳炎外来 第2火曜日 16:00~17:00

## 皮膚科 (内線 3000) 外来受付 11:00 (月は 10:30 まで)

午前	1診	後藤	後藤	後藤	後藤	後藤
	2診	加納	加納	加納	加納	
	3診	炭竈	炭竈	炭竈	炭竈	炭竈

## 泌尿器科 (内線 3100) 外来受付 11:00 まで

1診	午前	玉木	石田	担当医	玉木	石田
	午後	玉木△				石田△
2診	午前	西脇			担当医	西脇
	午後	西脇△				西脇△
3診	午前	米田(尚)	担当医			米田(尚)
	午後	米田(尚)△	米田(尚)△			米田(尚)△

△ 再診のみ ※ 水曜日は紹介初診のみ 手術にて担当医の変更あり

## 呼吸器・腫瘍内科 (内線 3200) 外来受付 11:00 まで

専門 外来	2診	吉田	澤☆	石黒	吉田
	3診	石黒	堀場	二村※	二村★
		癌化学療法センター		吉田(午後)	
		緩和医療科☆	石黒(午前)	石黒(午前)	
		禁煙外来☆	堀場●		

☆ 完全予約制 ※ 9:30~ ★ 8:30~11:00 ● 13:00~15:00

## 胸部・心臓血管外科、呼吸器外科 (内線 3200) 外来受付 11:00 まで

1診	胸部・心臓血管外科	丸井※1	丸井※1/東※4/ 村上※6	丸井※1/東※5/ 村上※5	丸井※1/東※4	丸井※1 加藤※5
	3診	胸部・心臓血管外科			村上※7	
	6診	胸部・心臓血管外科		丸井※2 加藤※8		丸井※2※3

※1 8:30~9:30 ※2 9:30~11:00 ※3 13:00~15:00 ※4 9:30~12:00  
 ※5 9:30~12:00 手術によって担当医変更あり ※6 13:00~15:00  
 ※7 第1・3・5週 11:00~12:00 ※8 13:30~15:00 呼吸器外科:月曜・金曜は手術の為完全予約制。

## 精神科 (内線 3400-3405) 外来受付 11:00 まで

1診	小野	小野			柴田
2診	柴田	足立	本間	柴田	篠田
3診			田村		田村
5診		篠田		足立	
外来初診※	足立	田村	柴田	篠田	小野

※ 初診は完全予約制

## 脳神経外科 (内線 2400) 外来受付 11:00 まで

午前	1診(初診)	玉川	谷川原	田中	谷川原	川崎
	2診	谷川原	田中	玉川		山田

## 脳神経内科 (内線 2405) 外来受付 11:00 まで

午前 午後	3診	香村	原田	香村	田中	香村
			◎犬塚	◎犬塚	◎犬塚	

◎ 火曜日・水曜日・木曜日 ◎ (3診) 午後 もの忘れ外来(要紹介状・予約)

## 歯科・口腔外科 (内線 3300) 外来受付 11:00 まで (紹介状有りの 予約受診が出来ます)

初診(午前)	※中島	北村	中島	兵東	北村
再診 (午前/午後)	中島	兵東	兵東	兵東	兵東
	北村	中島	中島	中島	中島
	兵東	北村	北村	北村	北村
インプラント外来	○	○	○	○	○
舌痛症外来	○	○	○	○	○
口腔ケア外来	○	○	○	○	○

※ 手術の都合により担当医の変更あり

## 画像診断科 (内線 4100)

外来	午前	川口/小島 /加藤/河村	川口/小島 /加藤/河村	川口/小島 /加藤/河村	川口/小島 /加藤/河村
	午後				

## 放射線治療科 (内線 4125)

外来	午前	山口/岩島		山口/岩島	山口/岩島
	午後			(再診のみ)	